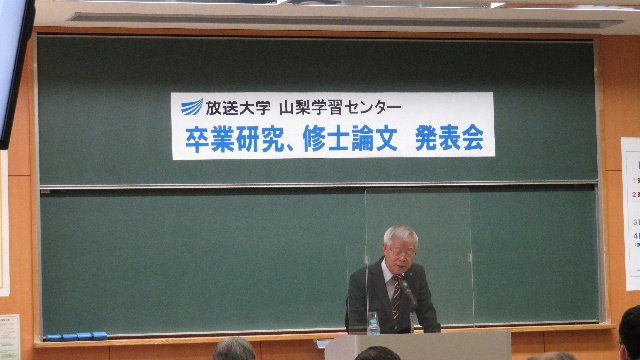
**2020年度　卒業研究・修士論文発表会を開催**

山梨学習センターでは、2月6日(土)13時30分から、山梨学習センターを会場に2020年度卒業研究・修士論文発表会を放送大学山梨同窓会との共催により開催し、44名の方が参加されました。

同日は、新型コロナウイルス感染症による影響が心配されましたが、受付での検温、手指消毒、会場内の換気などの対策の中で実施いたしました。

**網倉会長による主催者挨拶**

発表会は、山梨同窓会役員の改木氏の司会により進められ、会の冒頭で山梨同窓会の網倉会長による挨拶があったのちに、2名の発表がありました。

修士論文発表では、2018年3月に大学院文化科学研究科を修了された、野崎康子さんが、「工業高校生に批判的思考を促す授業の実践研究—相互質問による文章作成の試み-」をテーマとする、学校現場での実践を通してまとめられた論文について発表されました。

また、卒業研究発表では、2020年3月に教養学部自然と環境コースを卒業された、細川 工さんが書画カメラを使いながら、「数学の未来について」と題して、図による数学など分かりやすく、研究内容を発表されました。

**卒業研究発表の細川さん**

**野崎さんの発表**

お二人の発表に対して、平山 山梨学習センター所長が所感を述べて、卒業研究・修士論文の発表は終了しました。

その後、2020年度に放送大学名誉学生として山梨学習センターで3人目となられた、中村 誠さんから体験が発表されたのち、山梨学習センターの近藤英一客員教授による「金属入門～歴史・工芸・工業～」と題した講演が行われました。

**近藤客員教授**

**中村名誉学生**

16時過ぎからは、会場を移して発表者と参加者による茶話会(感染症対策として、茶菓子は持ち帰り)が行われ、発表会で聞くことができなかったお話などに盛り上がっていました。

同日の発表会の中では、名誉学生となられた中村さんのこれまでのご努力と栄誉を称え、センター内に設置してあります「名誉学生銘板」への掲示披露式を併せて行いました。

**銘板披露の平山所長**

式では、平山所長が、中村さんを紹介するとともに

**中村名誉学生(左)と平山所長**

「今後も名誉学生銘板に記される方が続いていただきたい」との挨拶がありました。